粉末防水剤

タイトレックスP

タイトレックス P は、水に容易に分散しセメントのアルカリと反応して防水効果を発揮する粉末防水剤です。

特　長

- タイトレックス P を内装・外装・床などの左官モルタルに使用することにより、モルタルの吸水および放水に伴う膨張・収縮の繰返しによる亀裂防止に大きな効果を発揮します。
- 水の出入りがないので白華現象を起こさず、内部ラス板等の吸水劣化を防ぎます。
- 軟水、硬水いずれでも使用でき、防水効果は変わりません。
- 下塗りに使用すると、上塗りモルタルの水分が下地に取られないためドライアウトを起こさず、下地への接着がより大きくなります。そのため、下地への水打ちは不要かわずかで足ります。

主成分・物性

主 成 分	外 観
高級脂肪酸誘導体と特殊界面活性剤	淡褐色粉末

使用量・使用方法

- 練混ぜは手練り・モルタルミキサ・コンクリートミキサ等のいずれでも可能です。タイトレックス P をセメントおよび砂とあらかじめ混合してから水を加えて均一になるまでよく練り混ぜてください。
- タイトレックス P の標準的な使用量は、セメント等の結合材質量に対して 0.5%です。
- 最適な使用量は、使用目的や目標性能などにより異なりますので、0.2～1.0%の範囲で所定の性能が得られるよう試し練りにより決定してください。
- 一般的な防水モルタルの配合を下表に示します。塗厚 20mm で約 3.3m^2 施工できます。

一般的な防水モルタルの配合

セメント	砂（配合比）	タイトレックス P
25kg（1 袋）	50～75kg（1：2～3）	0.125kg

使用上の注意事項

- 下地は合板/防水紙/ラス、あるいは断熱材/ラス、コンクリート等に適用できます。
- リシン吹き、エマルジョンリシン吹き、タイル仕上げのモルタルにタイトレックス P を使用しても仕上げ材との接着性は変わりません。
- 下・中・上塗りの何れにもタイトレックス P を混合する方が効果的ですが、何れか一方のみの場合は、上塗りまたは下塗りに使用してください。
- リシンかき落としの場合多少白っぽくなりますが、それ以上変化しません。

JIS A 1404「建築用セメント防水剤の試験方法」によるタイトレックス P の試験結果(例)

(1) 吸水試験および透水試験結果

タイトレックス P 混入率	吸水比	透水比
C × 0%	1.00	1.00
C × 0.5%	0.55	0.46
C × 1.0%	0.27	0.25

(2) 強度試験結果

タイトレックス P 混入率	圧縮強さ比	曲げ強さ比
C × 0%	100	100
C × 0.5%	87	86
C × 1.0%	88	86

取扱い上の注意事項

- 本製品を標準使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試し練りで性状を確認するか、当社営業担当に別途ご相談ください。
- 取扱い時には、保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用し、粘膜に触れたり、眼に入らないようにしてください。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをしてください。
- 目に入った場合は、清浄な水でよく眼を洗浄し、腫れ痛み等の異常が感じられる場合は、眼科医の手当てを受けてください。
- 飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗浄し、無理に吐かせず、直ちに医療処理を受けるよう手配してください。
- 詳細な内容が必要な場合は、当社の安全データシート（SDS）をご覧ください。

荷姿

- 10kg 袋

竹本油脂株式会社

本社・研究所　〒443-8611　愛知県蒲郡市港町 2-5　TEL.0533-68-2118　FAX.0533-68-1339
東京営業所　〒104-0032　東京都中央区八丁堀 3-20-5 S-GATE 八丁堀 3F　TEL.03-3553-6912　FAX.03-3553-6920
大阪営業所　〒541-0054　大阪府大阪市中央区南本町 4-5-20 住宅金融支援機構・矢野ビル 9F　TEL.06-6243-3306　FAX.06-6243-3347
九州営業所　〒812-0013　福岡県福岡市博多区博多駅東 2-8-10 東福第三ビル 2F　TEL.092-431-4355　FAX.092-473-8605

●このカタログに記載の商品はことわりなく仕様や取り扱いを変更する場合があります。
●ここに記載された事項は、弊社での標準的な試験に基づくデータであり、現場での多岐にわたる条件下での性能を保証するものではありません。

2025.09